

[担当教員]

山崎寿一(教授) 近藤民代(准教授) 山口秀文(助教)  
島田陽(島田陽建築設計事務所) 山隈直人(神戸山手大学)

[Teaching Assistant]

黒田知沙(A64) 澤江隆志(A63) 堀内啓佑(A64)

住宅課題：開かれた家

設計課題のテーマは「開かれた家」とする。住宅は家族だけで住み、生活をするだけの器なのか。従来型の住宅パラダイムにとらわれない新しい住宅を構想して提案してほしい。コミュニティカフェを併設した住宅、他者と住まうシェアハウジング、ワークスペースを備えた住宅など、社会や地域への開き方を各自で想定する。

居住者構成やライフスタイルは設計条件として、各自が具体的に設定するものとする。

■居住者構成とライフスタイル等の基本要件

居住者構成、居住者のライフスタイル、住宅設計の基本条件は各自で設定する。単身や親族以外の同居も可とする。居住者構成とライフスタイルに応じた空間構成や周辺環境を活かした設計を行う。

■敷地

阪神・淡路大震災後の土地区画整理事業区域内であり、六甲道北公園に面している。敷地面積は約300㎡。

■構造・階数

自由に想定してよい。

用途地域は第1種住居地域(建蔽率60%,容積率:200%)。

■所要室等

新たな暮らしへの提案も含むものが望ましい。

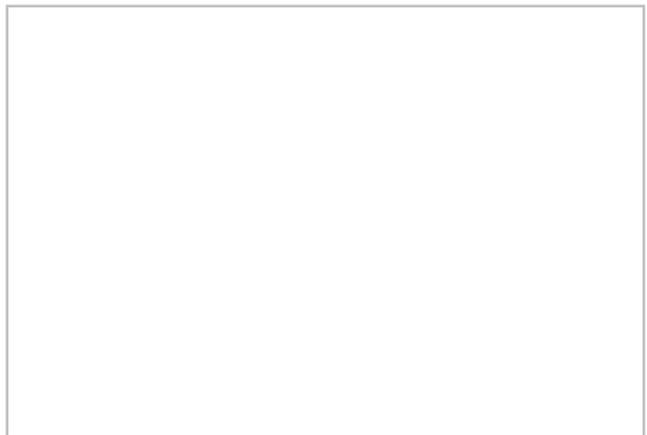
将来の居住者構成及びライフスタイルを想定して、創造的な住空間を構成すること。仕事場、アトリエや趣味の空間、二世帯住宅などを計画してもよい。喫茶店や文化サロン等を併設した併用住宅も可。

■提出物・用紙

(1) 所用図面

- ①配置図兼1階平面図 1:100
- ②各階平面図 1:100
- ③立面図 1:100
- ④断面図 1:100
- ⑤模型写真(外観スケッチ、透視図でもよい)
- ⑥設計主旨・面積表

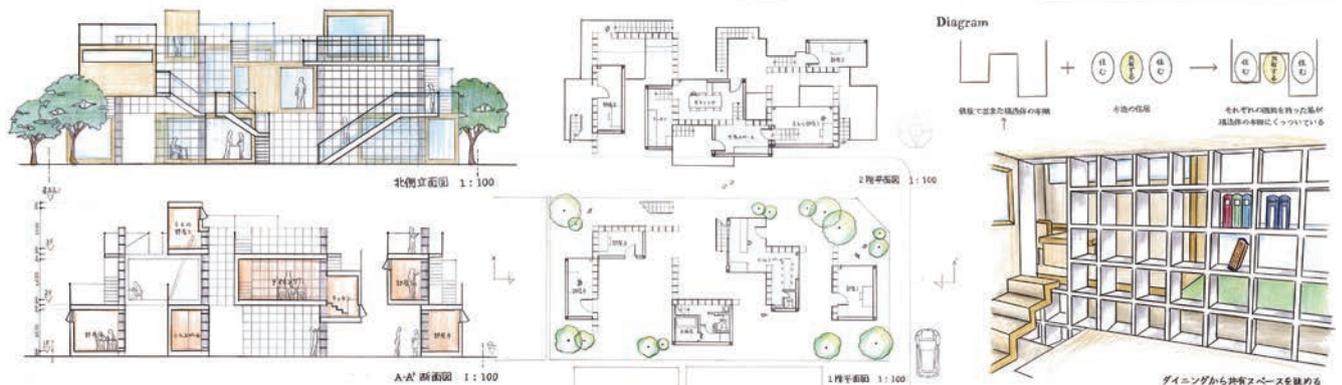
(2) 用紙：A2版ケント紙(仕上げ、彩色等自由)



本棚が彩る家。

大西琴子

鉄板でできた本棚の構造体に木造の住居がついている。6人の漫画家に部屋を貸し出し、漫画家は透明な箱に漫画を入れて本棚にはめ込む。地域の人は自由にそれを読める。カフェや動線を使い人を誘導した。漫画家は読者と触れ合い、切磋琢磨しながら執筆できる。



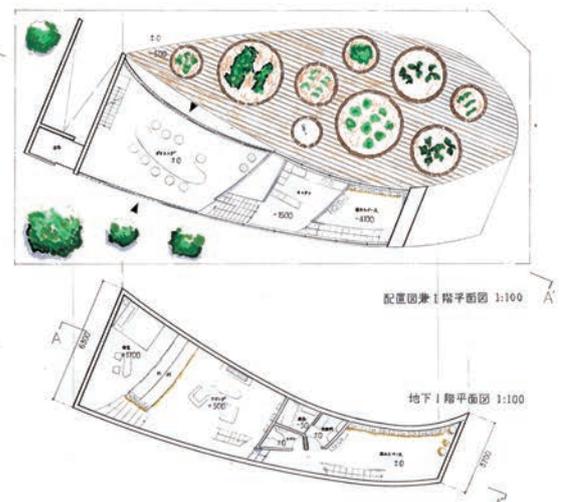
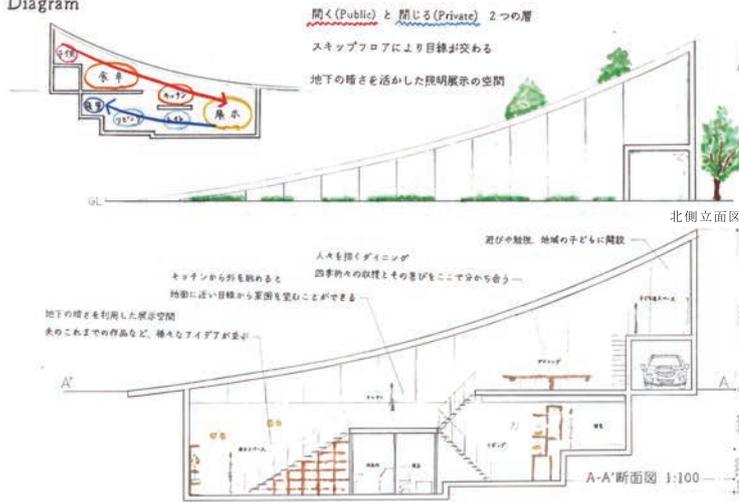
# house Arc

宅野蒼生

地上から見えるのは、地域と共に営む菜園とダイニング。地下には、照明デザインに彩られた住空間が広がる。地層をめくったように駆け上げる形が、その下に広がる空間の存在を知覚させる。「巣」のような建築を目指した。



Diagram



# 破 - 静寂の中で -

脇本正輝

神の巣に産み落とされた生卵、音も立てずにじっとしている。その殻の中で何やら蠢いて、まだ見ぬ雛のいのちを紡ぐ。その肌に外のぬくもり感じつつ、殻の向こうに胚は焦がれる。殻ひらき中と外とはむすばれて、雛の産声あたりに響く。

